

# 2018 年度エコマテリアル・フォーラム年会シンポジウム & 総会

## ここまで来たエコマテリアル！ －新たな付加価値として「美しさ」の追求－

地球温暖化、資源枯渇、廃棄物など、地球規模の環境問題は一層深刻になっており、エコマテリアルはますます重要になっています。しかし、従来材料を代替するには、環境調和性以外ではコストに見合う付加価値が不十分なため、利用が進んでいないものも多くあります。このため、エコマテリアルの利用拡大を可能にする新たな付加価値の創出が求められています。今回のシンポジウムでは、この新しい付加価値の一つとして「美観（美しさ）」に着目したエコマテリアルの取り組みを取り上げ、特に、日本オリジナルの美しさとして世界で高い評価を得ている伝統工芸の漆器がもつ色調（漆ブラック）を追求したバイオプラスチックの開発とこれに関連した取り組みや研究を企画講演としました。

最初に、この漆ブラック・バイオプラスチックの研究開発、そして、共同研究の著名漆芸家による日本の漆器文化の歴史と発展、さらに、漆ブラック・バイオプラスチックを高機能化できる非食用植物資源を使った新バイオポリマーの開発について紹介します。日本独自の美しさを実現したエコマテリアルは、2020年の東京オリンピックに向けて、装飾性と環境対応を兼ね備えた様々な製品に利用され、普及が進むと期待されております。

主催：（一社）未踏科学技術協会 エコマテリアル・フォーラム

日時：2018年7月31日（火）10:30～16:45

場所：千代田区立日比谷図書文化館 4F スタジオプラス（小ホール）

### プログラム（案）

- |             |   |                       |
|-------------|---|-----------------------|
| 10:30-10:40 | 開会あいさつ  | 幹事長 篠原 嘉一             |
| 10:40-11:05 | My 都市鉾山バッグ運動の切り開いたもの  | 会長 原田 幸明              |
| 11:05-11:50 | （企画講演）漆ブラック・バイオプラスチックの開発<br>－日本の伝統工芸の漆器がもつ高度な美観をバイオプラスチックで実現－ | 位地 正年（筑波大学）           |
| 11:50-12:50 | （昼食）  |                       |
| 12:50-13:20 | エコマテリアル・フォーラム総会（フォーラム会員のみ）                                    |                       |
| 13:20-13:35 | （休憩）  |                       |
| 13:35-14:20 | （企画講演）ヨーロッパの王侯貴族を魅了した蒔絵の美<br>－日本の漆文化（japan）ジャパンオリジナル－         | 下出 祐太郎（京都産業大学・下出蒔絵司所） |

- 14:20-15:05 (企画講演) 漆ブラック・バイオプラスチックを高機能化する新バイオポリマーの開発  
ー非食用植物資源のセルロースや藻類バイオマスを利用した高機能ポリマーー  
田中 修吉 (日本電気株式会社)
- 15:05-15:15 Eco-MCPS (エコマテリアルデータベース) 温故知新  
石井 卓也 (情報出版委員会)
- 15:15-15:30 (休憩)
- 15:30-15:50 エコものづくり WG 報告 & ポスター紹介 岡部 敏弘 (芝浦工業大学)
- 15:50-16:05 熱電発電研究会 WG 報告 磯田 幸宏 (NIMS)
- 16:05-16:20 超越ガラス WG 報告 川合 将義 (KEK)
- 16:20-16:35 新 WG 活動案内 山口 明 (岩手大学)
- 16:35-16:45 閉会あいさつ 木村 茂行 (未踏科学技術協会)
- 17:30～ (懇親会 : ザ・ローズ&クラウン 有楽町店)

シンポジウム参加費 : 無料

資料集代 : 2,000 円

懇親会参加費 : 4,000 円

参加申し込み : エコマテリアル・フォーラム HP (<http://ecomaterial.org/>)

お問合せ先 : フォーラム事務局 吉田

〒305-0033 つくば市東新井 10-1 ハートランドつくば 108 号室

E-mail : [office@susdi.org](mailto:office@susdi.org) TEL : 029-846-5505 (極力メールでお願いします)